

大宜味村立大宜味小学校 学校便り 第17号 平成29年12月11日 発行責任者 校長 宮城達也

日曜授業参観『親子ふれあい・きらめき体験学習』!

○ 11月26日(日)の授業参観日に合わせて、「親子ふれ合い・きらめき体験学習 会」を開催しました。今年度初めて企画開催した行事で、『①「もの作り体験」を 通して五感のはたらきを磨き情操の涵養を図るとともに、自ら考える力、豊かな 人間性などの「生きる力」の基盤を培う。②地域教育資源を活用し、児童の夢や <mark>希望を育むとともに、地域の良さを知り誇りに思う心情を育てる。③親子で体験</mark> 活動を行うことで、コミュニケーションを図り絆を深める。』ことをねらいとして 実施しました。学年毎にものづくりプログラムを計画し、それぞれに外部講師、 地域人材を講師にお願いし、親子一緒になって作品を仕上げます。1年生は食育と 関連づけ、陶器での箸置き作りです〔講師:与那城徹さん, 他= 縲讃〕。思い思いのデ ザインを考えた後、粘土で実際に形作っていきます。できあがった箸置きは与那 城さんが窯で焼いてくれます。出来上がりが楽しみですね!2年生は絵画教室〔講 師:宮里秀和さん、憔‐慰哉〕、タッピングやスパッタリングなどの技法を活かしてオ リジナルのカードやデザイン画を仕上げました。3年生は彫刻教室〔講師:川原丰 <mark>佑さん.セートュラネスフ、自分の手を樹脂で型どり石膏を流し込んで固まるのを待ちます。</mark> 樹脂を取り除くと本物そっくりの手像が・・子どもたちから驚きの声が上がりま した。4年生は織り遊び教室〔講師:柳悦州さん, 他=!!!! (ままま)、まず簡易な綜絖(そうこう) <mark>装置を作り、自分の身体に固定した経糸を編んでいきます。複雑な作業に悪戦苦</mark> 闘しながらも鮮やかな模様の織物が仕上がっていきました。5年生は食育に関連し た長寿食づくりに挑戦、講師の与儀留美子さん・宮城桂子さん・前田峰子さん〔= <u> 材食生品、善雄委員)に教わりながら、 ヘルシーなクファーシューシーとインカナツネーを作りました。 志良堂克</u> 也さんから提供されたヤマシシ鍋も加わり、美味しい昼食となりました。6年生は芭 蕉紙づくりを行いました〔講師:仲間伸惠さん岡本牧子=蹠杙 閲〕。昨年から「自分 たちの卒業証書を自分たちで作った芭蕉紙で」という取組を行っており、出来上 がった芭蕉紙は3月の卒業式で卒業証書に生まれ変わって手渡されることになりま す。どの学年の活動も充実した有意義な活動となりました。今後もこのような親 子で一緒に体験できる取組を継続できればと考えています。ご協力いただいた講 師の方々、県立芸術大学及び琉球大学の皆様、本当にありがとうございました。













6年生:修学旅行に行ってきました!

◎ 11月21日(火)~22日(水)の2日間の日程で、6年生が修学旅行に 行ってきました。いつもより早く登校し出発式を済ませた一行が最初に向か ったのは首里城公園。城内見学で琉球王国の歴史とロマンに触れるとともに「5 ・地下に眠る戦争遺跡「第32軍司令部壕」入壕口も訪ねました。次に糸満 市の平和祈念資料館へ移動し、担当の職員から「なぜ沖縄戦が起きたのか」 について講話してもらい、その後実際に館内見学することで沖縄戦の実相に ついて学習を深めました。隣接する平和の礎では「二度と戦争を起こさない」 という誓いを込めて平和集会を開きました「冥〇」。その後南城市の糸数壕〔アブ チラガマ〕を訪れガイドの説明を聞きながら入壕、暗闇の中で追体験を行い、戦争 の恐怖や悲惨さを身をもって学びました。宿泊先のホテルでは豪華な施設やお いしい夕食&朝食ビュッフェにも感激、学年レクも楽しく行い、充実した宿泊体験 となりました (写頭)。2日目は県立博物館を見学し、自分が興味をもったテーマ でワークシートを活用して学習した後【写真】、モノレールに乗車して県庁前まで 移動し【写鳥】、最後は待ちに待った国際通り散策(ショッピンク)です。チェックポイン トを確認しながら、事前に調べておいた昼食場所や土産屋を探し、家族や在校 生、自分へのお土産もゲットしていました【写稿】。2日間の様々な非日常的な 体験を通し、子どもたちは確かに成長しました。お世話になった方への挨拶、 感想発表等でも、しっかりと自分の言葉で考えをまとめ受け答えできていた ことは、たいへんすばらしく最上級生として頼もしく感じました。この経験 を活かして、残り少ない小学校での生活を充実したものとし、同時に中学校 への希望や、これからの生活そして将来の糧にしていってほしいものです。















